

音楽科（1 学年）

週時間数 1 時間

1 学習の手引き

使用教材	・ 中学音楽 1 ・ 中学音楽器楽	持ち物	・ コーラスフェスティバル ・ ファイル ・ アルトリコーダー
学習の進め方	・ 楽譜をよく見て、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解できるようにしましょう。 ・ 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけましょう。 ・ 音楽表現を創意工夫することや音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くようにしましょう。 ・ 主体的に表現や鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽に親しみましょう。		

2 学習の内容

学期	月	題材（学習する時間）	学習内容	備考（評価のもの）
一学期	4月	・ 校歌 ・ We' ll Find the way	・ 歌詞の内容や曲想を感じとり、新しい仲間と一緒に表現を工夫して歌う。	・ 歌のテスト ・ ワークシート
	5月	・ 鑑賞「春」 ・ 浜辺の歌 ・ アルトリコーダー	・ 曲の特徴を曲想や背景と関連付けて、その良さを味わったり情景を想像したりしながら聴く。 ・ 歌詞の内容や曲想を感じ取り、曲想の構成を生かして表現を工夫して歌う。 ・ アルトリコーダーの指づかいを覚える。	・ ワークシート ・ 歌のテスト ・ 観察
	6月	・ 構成創作 ・ 夢の世界を ・ 合唱コンクール自由曲	・ 創意工夫されたオリジナルのリズム・メロディーを作る。 ・ 混声合唱の響きを感じながら表現の工夫をして合唱する。	
	7月	<夏休み>		
	9月	・ 合唱コンクール自由曲 ・ 鑑賞「魔王」	・ 混声合唱の響きを感じながら仲間と表現の工夫をして合唱する。 ・ 詩の内容と曲想の関わりを感じ取ってその良さを味わいながら聴く。	・ ワークシート ・ 歌のテスト ・ 観察
二学期	10月			
	11月	・ ボディパーカッション ・ 赤とんぼ	・ 身体を使って自分なりにオリジナルのリズムを作り、音の重なりを楽しむ。 ・ 詩の内容から日本の歌の持つ情景を感じ取り、情景を思い浮かべながら表情豊かに歌う。	・ ワークシート ・ 観察 ・ 歌のテスト ・ 観察
	12月	・ リコーダーアンサンブル ・ 日本の民謡	・ 曲想を感じ取って器楽表現を工夫する。 ・ 日本の民謡に親しむ。	・ ワークシート ・ 観察 ・ 実技テスト ・ ワークシート ・ 観察
		<冬休み>		
三学期	1月	・ 鑑賞「越天楽」 ・ アジア音楽	・ 日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わう。 ・ アジア音楽の魅力を味わう。	・ ワークシート ・ 観察 ・ ワークシート ・ 観察

	2月	・卒業式, 予餞会の歌	・曲の構成や曲想の変化を生かして合唱する。	・ワークシート
	3月			

3 評価の観点と内容・方法

観 点	内 容	方 法
知識・技能	・曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱・器楽・創作の技能を身に付けるようにする。	・実技テスト ・ワークシート ・定期テスト
思考・判断 ・表現	・曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱・器楽・創作の技能を身に付けるようにする。	・ワークシート ・観察
主体的に学習に取り組む態度	・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組んでいる。 ・自分で課題を見つけ粘り強く取り組んでいる。	・ワークシート ・観察